

介護のとびら

問い合わせ先
地域包括支援センター
(保健福祉課地域包括支援係) (31)2510

第7期介護保険事業計画がスタートしています④

地域共生社会の推進(高齢者以外の包括支援体制整備)

地域共生社会とは?

現在、子ども関係の相談、障がい者関係の相談、高齢者関係の相談はそれぞれ別の窓口で対応するようになっていますが、今後は子どもから高齢者までをワンストップで支援する仕組みづくりが重要とされています。それが『地域共生社会』です。

どうして必要なの??

地域包括支援係では、毎月地域ネットワーク会議を開催したり、地域支え合い推進会議に参加したりし、地域の課題や社会資源について話し合いを行っています。その中で、家族の抱える問題が高齢者に関わることだけではないという課題が見えてきました。そのため、今後は子ども関係や障がい者関係の担当者との密な関係づくりが必要となっていきます。



会議の様子

どうやって進めていくの??

今までは高齢者の課題を中心に話し合ってきましたが、今年度から障がい者関係の職員や当事者団体をメンバーに入れ、様々な課題について検討していく予定です。地域共生社会の推進に向け、顔の見える関係づくりができるよう取り組んでいきます。

《10月の介護予防教室》

第13回 10月12日(金)

「知っておけば安心『在宅医療』について」

講師 御代田中央記念病院内科医師

加藤直子氏

『在宅医療』は外来・入院につぐ第3の医療と言われています。どのように利用するのかなど、現場で働く先生のお話を聞いてみましょう。

第14回 10月19日(金)

「加齢によるお肌のトラブルを予防しよう」

講師 みよたファミリークリニック院長

堀口哲男氏



かゆみなど、皮膚の症状に悩まされている高齢者の方へ自分でできる予防法をお話しいたします。

ようこそ

町長室へ

茂木 祐司



「異常気象」が、当たり前に感じるような最近の天気です。台風も、頻繁に日本列島に襲い掛かっています。幸い町では人命にかかわるような大きな災害は発生していませんが、ニュースの映像を見ていると「これは、ひどい」「恐ろしい」と背筋が寒くなる思いを感じています。

西日本での「平成30年7月豪雨」では、梅雨前線と台風によって甚大な土砂災害が発生し、多くの犠牲者が出てしまいました。災害で亡くなられた皆さまに、心からご冥福をお祈り致します。

今年の夏は、全国各地で「災害」並みの記録的な異常高温となり、埼玉県熊谷市では41.1℃という、国内での観測史上最高を記録しました。

町でも、今年度は8月末までに、熱中症の疑いで救急搬送された方が10名いました。昨年の同時期が3名でしたから、いかに今年が異常だったかがわかります。

今年、残念なことに「龍神まつり」も台風の直撃によって中止せざるを得ませんでした。過去の中止は2回ということですが、準備されてきた関係者の皆さまのご苦労を考えると断腸の思いではありましたが、実行委員会の役員会での協議の結果、全員一致で「中止」の判断をさせていただきました。

いよいよ実りの秋を迎えます。町として、町民の皆さまと協力して災害に対する備えを整えるとともに、平穏な地域であることを願うばかりです。

町長直通

ご意見をお気軽におよせください。
メールアドレス moteki-y@town.miyota.nagano.jp

せんろく 浅麓 Walker

小諸市・軽井沢町のイベント情報などをお知らせします。



小諸市 / KOMORO

<http://www.city.komoro.lg.jp/>

藤村記念館開館60周年行事

11月18日(木) 午後1時30分～
こもろプラザ「ステラホール」

式典/企画(朗読)/祝賀会

※参加無料、先着120人

- 【記念式典】** 午後1時30分～2時40分
群読・斉唱/坂の上小学校3年生
独唱/小諸高校教員
- 【記念企画】** 午後2時50分～3時35分
(朗読) 藤村詩/千曲川のスケッチ
青木 裕子氏
(現軽井沢図書館長・元NHKアナウンサー)
●草笛演奏
小林 政利氏(小諸草笛会会長)
- 【祝賀会】** 午後4時～5時30分
場所:音羽(鶴巻)
会費:5,000円※10月15日(月)までに申し込み。

問い合わせ先 市立藤村記念館(22)1130



<http://www.town.karuizawa.lg.jp/>

KARUIZAWA

軽井沢町

第16回 軽井沢町男女共同参画フォーラム

—うごきだそう とびこえよう さあ!その先の未来へ 軽井沢から—

日時 11月12日(月) 午前10時～11時50分
場所 軽井沢中央公民館 1階 講義室

演題 「次世代を担う若者たちのために」

講師 小林 りん氏(UWC ISAK JAPAN 代表)

講師プロフィール

経団連からの金額奨学金をうけて、カナダの全寮制インターナショナルスクールに留学した経験を持つ。その原体験から、大学では開発経済を学び、前職では国連児童基金(UNICEF)のプログラムオフィサーとしてフィリピンに駐在、ストリートチルドレンの非公式教育に携わる。2014年に日本発の全寮制国際高校を軽井沢にて開校。

1998年 東京大学経済学部卒

2005年 スタンフォード大学教育学修士

2017年 イェール大学「グリーンバグ・ワールド・フェロー」



ミニ
コンサート

出演
軽井沢ファミリー
オーケストラ

入場無料 手話通訳を行います。

託児があります。希望される方は10月26日(金)までに予約してください。

問い合わせ先 男女共同参画フォーラム実行委員会(生涯学習課内) (45)8695



(広告欄)

認定補聴器専門店

ヒアリングステーション
Hearing Station



認定補聴器専門店とは?

- 認定補聴器技能者が常勤している
- 聴力検査室などの設備が整っている
- 耳鼻咽喉科の補聴器相談医と連携している

軽井沢店が佐久地域で唯一※の(※平成28年3月現在)「認定補聴器専門店」に認定されました。

「補聴器」の購入をお考えの皆様へ

認定補聴器専門店へご来店ください。

公益財団法人テクノエイド協会が店舗の設備、技術者のレベル等を認定した販売店のみ認定マークが掲示されています。



メガネのコミヤマ きこえ専門店

